

県北建設 今昔フォトギャラリー 記録No.5 機械を用いた施工 ～建設機械導入の最初期～

昭和10年頃の姿（戦前）

①



【当時の写真の概要等】

福島市大町地内での舗装工事の写真です。このころではまだ珍しい建設機械（路盤を転圧するためのロードローラー）も写っています。

現代では入札等により施工を請け負った建設業者が工事を実施していますが、当時は県が自ら現場施工のための作業員や資材・機械の手配などの全てを行っていました。

②



ロードローラーが大きく写った写真

平成30年の姿



※昭和の写真とは異なる場所での写真です。
昭和初期と現代での建設機械を比較しています。

【当時の写真より気づいた点】

- 写真手前左側に写る子供たちが建設機械に興味津々に見つめている姿が印象的である（写真①）。
- 車体前面には、「福島懸土木課」と表示されており、県が購入した機械だとわかる（写真②）。

【当時を知る人からのひと言】

- 「当時はまだ人力施工が中心であり、建設機械を用いた施工はまだ少ないものだった。」